

(3)AF2	①明瞭	②どちらでもない	③昏睡	合計
患者	16	3	0	19
(%)	(84.2)	(15.8)		(100)
対照	18	2	0	20
(%)	(90.0)	(10.0)		(100)
合計	34	5	0	39

(2)本人の体位を維持、または変える能力

(1)BEF	①正常	②限られる	③全く体動できない	合計
患者	11	0	0	11
(%)	(100.0)			(100)
対照	11	0	0	11
(%)	(100.0)			(100)
合計	22	0	0	22

(2)ONS	①正常	②限られる	③全く体動できない	合計
患者	2	4	17	23
(%)	(8.7)	(17.4)	(73.9)	(100)
対照	0	9	15	24
(%)	0.0	(37.5)	(62.5)	(100)
合計	2	13	32	47

(3)AF2	①正常	②限られる	③全く体動できない	合計
患者	10	9	0	19
(%)	(52.6)	(47.4)		(100)
対照	13	6	0	19
(%)	(68.4)	(31.6)		(100)
合計	23	15	0	38

6.体圧分散マットレスの使用

(1)BEF	①使用している	②使用していない	合計
患者	0	11	11
(%)		(100.0)	(100)
対照	0	12	12
(%)		(100.0)	(100)
合計	0	23	23

(2)ONS	①使用している	②使用していない	合計
患者	12	11	23
(%)	(52.2)	(47.8)	(100)
対照	12	12	24
(%)	(50.0)	(50.0)	(100)
合計	24	23	47

(3)AF2	①使用している	②使用していない	合計
患者	5	14	19
(%)	(26.3)	(73.7)	(100)
対照	0	19	19
(%)		(100.0)	(100)
合計	5	33	38

7.検査値(ICUor回復室)

(1)最低収縮期血圧

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	11	113.6	12.3	3.7	96.0	131.0
対照	10	112.1	8.5	2.7	97.0	124.0
合計	21					

P<0.745

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	20	94.5	27.6	6.2	11.0	142.0
対照	22	101.6	20.1	4.3	52.0	140.0
合計	42					

P<0.343

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	19	107.4	11.8	2.7	78.0	126.0
対照	21	112.9	13.6	3.0	90.0	140.0
合計	40					

P<0.180

(2)最低拡張期血圧

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	11	65.1	10.2	3.1	44.0	81.0
対照	10	67.8	6.1	1.9	60.0	76.0
合計	21					

P<0.475

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	20	57.5	15.4	3.4	32.0	80.0
対照	22	55.6	14.2	3.0	30.0	80.0
合計	42					

P<0.686

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	19	61.6	10.9	2.5	41.0	80.0
対照	21	63.0	10.1	2.2	42.0	83.0
合計	40					

P<0.683

8.感染または炎症による侵襲

(1)白血球数

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	15	6446.8	3343.3	863.2	2.0	13800.0
対照	13	5496.2	1709.3	474.1	2900.0	8900.0
合計	28					

P<0.364

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	15	13553.3	6957.3	1796.4	3700.0	26000.0
対照	17	10660.0	4492.4	1089.6	5100.0	23100.0
合計	32					

P<0.168

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	14	9712.9	3903.3	1043.2	3400.0	15000.0
対照	16	8176.9	2739.1	684.8	4300.0	14300.0
合計	30					

P<0.218

(2)CRP

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	11	0.5	0.8	0.3	0.0	2.7
対照	11	0.2	0.2	0.1	0.0	0.7
合計	22					

P<0.314

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	7	9.0	5.1	1.9	3.0	16.4
対照	9	8.0	10.9	3.6	0.0	29.3
合計	16					

P<0.834

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	11	9.9	6.0	1.8	1.8	19.9
対照	10	3.7	4.1	1.3	0.6	13.7
合計	21					

P<0.012

(3)最高体温

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	11	36.7	0.6	0.2	35.6	37.8
対照	9	36.6	0.6	0.2	35.5	37.4
合計	20					

P<0.637

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	19	37.9	0.6	0.1	36.9	39.0
対照	22	37.9	0.5	0.1	37.0	38.9
合計	41					

P<0.899

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	17	37.5	0.6	0.1	36.6	38.4
対照	20	37.1	0.4	0.1	36.0	37.9
合計	37					

P<0.050

9.呼吸・循環状態

(1)人工呼吸器の使用

(1)BEF	①あり	②なし	合計
患者	0	13	13
(%)		(100.0)	(100)
対照	1	10	11
(%)	(9.1)	(90.9)	(100)
合計	1	23	24

(2)ONS	①あり	②なし	合計
患者	9	12	21
(%)	(42.9)	(57.1)	(100)
対照	6	15	21
(%)	(28.6)	(71.4)	(100)
合計	15	27	42

(3)AF2

	①あり	②なし	合計
患者	1	17	18
(%)	(5.6)	(94.4)	(100)
対照	0	21	21
(%)		(100.0)	(100)
合計	1	38	39

(2)PaO2

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	0					
対照	2	146.5	64.8	45.9	100.6	192.3
合計	2					

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	9	117.6	50.6	16.9	36.4	190.8
対照	11	154.4	103.1	31.1	59.0	432.0
合計	20					

P<0.343

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	4	98.2	3.3	1.6	94.4	102.4
対照	4	116.7	38.9	19.4	78.3	170.5
合計	8					

P<0.380

(3)PaCO2

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	0					
対照	2	35.8	4.8	3.4	32.4	39.2
合計	2					

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	9	40.6	5.0	1.7	32.0	48.6
対照	11	43.8	13.6	4.1	34.1	84.0
合計	20					

P<0.507

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	4	41.1	2.5	1.3	38.1	43.8
対照	4	33.9	3.8	1.9	29.7	38.6
合計	8					

P<0.023

(4)経皮酸素飽和度SpO2

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	3	99.0	1.0	0.6	98.0	100.0
対照	3	99.6	0.7	0.4	98.8	100.0
合計	6					

P<0.441

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	15	98.6	1.2	0.3	96.6	100.0
対照	18	97.4	3.4	0.8	87.0	100.0
合計	33					

P<0.202

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	7	98.0	1.5	0.6	96.0	100.0
对照	8	98.5	1.6	0.5	95.0	100.0
合計	15					

P<0.522

(5)RBC

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	14	4.3	0.5	0.1	3.5	5.1
对照	13	4.6	0.7	0.2	3.7	6.4
合計	27					

P<0.224

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	15	3.4	0.5	0.1	2.8	4.7
对照	18	3.5	0.4	0.1	2.8	4.1
合計	33					

P<0.396

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	14	3.2	0.4	0.1	2.7	4.1
对照	16	3.5	0.6	0.1	2.5	4.7
合計	30					

P<0.222

(6)Hb

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	14	13.0	1.4	0.4	11.0	15.0
对照	13	13.6	1.7	0.5	11.2	16.1
合計	27					

P<0.319

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	15	10.4	1.5	0.4	8.0	14.4
对照	18	11.3	1.4	0.3	8.9	14.1
合計	33					

P<0.081

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	14	10.2	1.6	0.4	7.9	13.8
对照	16	11.2	1.9	0.5	7.0	14.2
合計	30					

P<0.122

(7)Ht

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	14	39.4	4.1	1.1	32.4	47.0
对照	13	40.4	5.4	1.5	34.1	48.7
合計	27					

P<0.613

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	12	30.0	4.4	1.3	24.2	41.3
对照	16	33.1	3.9	1.0	26.5	38.9
合計	28					

P<0.061

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	11	30.1	4.7	1.4	24.0	38.5
対照	15	32.6	5.5	1.4	21.8	42.8
合計	26					

P<0.243

(8)一時間尿量(ml/時)

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	2	52.0	26.9	19.0	33.0	71.0
対照	2	105.5	7.8	5.5	100.0	111.0
合計	4					

P<0.114

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	17	58.7	23.3	5.7	31.8	120.0
対照	20	115.8	117.2	26.2	15.0	525.0
合計	37					

P<0.045

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	10	76.7	37.7	11.9	25.0	140.0
対照	13	73.7	27.5	7.6	30.0	117.5
合計	23					

P<0.825

(9)最低体温

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	11	35.6	0.2	0.1	35.2	35.9
対照	9	35.8	0.4	0.1	35.0	36.3
合計	20					

P<0.192

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	19	35.6	2.3	0.5	27.9	37.8
対照	22	35.6	1.8	0.4	30.0	37.4
合計	41					

P<0.992

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	16	36.2	0.6	0.1	35.1	37.2
対照	19	36.3	0.5	0.1	35.2	37.2
合計	35					

P<0.785

10.体液平均状態

(1)血清ナトリウム

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	14	140.4	3.1	0.8	134.0	147.0
対照	14	140.3	1.7	0.5	138.0	143.0
合計	28					

P<0.940

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	15	137.8	5.3	1.4	128.0	148.0
対照	18	140.2	4.3	1.0	133.0	153.0
合計	33					

P<0.158

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	11	136.9	1.9	0.6	134.0	140.0
対照	12	138.7	2.6	0.8	135.0	143.0
合計	23					

P<0.079

(2)血清カリウム

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	14	7.0	10.4	2.8	3.6	43.0
対照	14	4.1	0.3	0.1	3.7	4.6
合計	28					

P<0.310

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	15	6.8	11.4	2.9	2.4	48.0
対照	18	4.0	0.3	0.1	3.3	4.8
合計	33					

P<0.303

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	11	3.9	0.5	0.2	3.1	4.9
対照	12	4.1	0.4	0.1	3.6	5.2
合計	23					

P<0.421

(3)血清クロール

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	13	104.6	3.7	1.0	97.0	111.0
対照	14	104.4	2.8	0.7	100.0	110.0
合計	27					

P<0.838

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	14	100.1	4.9	1.3	2.4	48.0
対照	18	103.3	4.0	0.9	98.0	113.0
合計	32					

P<0.052

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	10	100.6	3.0	0.9	98.0	105.0
対照	11	103.3	2.2	0.7	99.0	106.0
合計	21					

P<0.034

(4)動脈血pH

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	0					
対照	1	7.4			7.4	7.4
合計	1					

P<

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	9	7.4	0.0	0.0	7.4	7.4
対照	10	7.4	0.1	0.0	7.2	7.5
合計	19					

P<0.414

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	3	7.4	0.0	0.0	7.3	7.4
対照	4	7.5	0.0	0.0	7.4	7.5
合計	7					

P<0.071

11.腎機能

(1)BUN

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	13	13.6	5.8	1.6	7.0	27.0
対照	13	13.7	4.1	1.1	7.0	20.0
合計	26					

P<0.966

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	12	14.4	8.5	2.4	2.1	33.0
対照	17	13.6	7.2	1.7	2.0	35.0
合計	29					

P<0.774

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	7	16.9	7.0	2.7	6.0	28.0
対照	12	15.8	7.8	2.3	3.0	35.0
合計	19					

P<0.778

(2)Cr

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	14	0.7	0.2	0.0	0.4	1.0
対照	13	0.7	0.2	0.1	0.4	0.9
合計	27					

P<0.324

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	13	0.7	0.4	0.1	0.1	1.4
対照	16	0.8	0.3	0.1	0.3	1.4
合計	29					

P<0.835

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	8	0.8	0.2	0.1	0.4	1.0
対照	12	0.7	0.2	0.1	0.3	1.1
合計	20					

P<0.630

12.栄養臨床検査

1)血清アルブミン

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	12	4.3	0.4	0.1	3.8	4.9
対照	12	4.3	0.5	0.2	3.3	5.3
合計	24					

P<0.795

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	12	3.8	2.0	0.6	2.4	9.9
対照	11	3.4	0.5	0.1	2.7	4.1
合計	23					

P<0.617

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	11	3.1	0.4	0.1	2.4	3.8
対照	12	3.3	0.4	0.1	2.8	4.0
合計	23					

P<0.181

2)ヘモグロビン

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	13	13.1	1.4	0.4	11.0	15.0
対照	13	13.1	2.4	0.7	7.2	16.1
合計	26					

P<0.985

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	14	10.5	1.4	0.4	8.0	14.4
対照	17	10.6	2.1	0.5	6.2	14.1
合計	31					

P<0.853

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	13	10.4	1.5	0.4	8.4	13.8
対照	16	11.0	2.2	0.6	6.2	14.2
合計	29					

P<0.384

(3)血清コレステロール

(1)BEF	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	7	205.6	39.5	14.9	168.0	283.0
対照	8	186.0	63.6	22.5	51.0	267.0
合計	15					

P<0.495

(2)ONS	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	1	133.0			133.0	133.0
対照	6	170.0	28.8	11.8	132.0	208.0
合計	7					

P<0.288

(3)AF2	人数	平均	標準偏差	標準誤差	最少	最大
患者	2	137.0	12.7	9.0	128.0	146.0
対照	5	170.0	49.3	22.1	119.0	248.0
合計	7					

P<0.416

危険要因

合計

1)BEF

	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	合計
患者	22	15	15	21	14	15	13	5	0	120
(%)	(18.3)	(12.5)	(12.5)	(17.5)	(11.7)	(12.5)	(10.8)	(4.2)		(100)
対照	26	16	21	19	24	11	3	1	1	122
(%)	(21.3)	(13.1)	(17.2)	(15.6)	(19.7)	(9.0)	(2.5)	(0.8)	(0.8)	(100)
合計	48	31	36	40	38	26	16	6	1	242

2)ONS

	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	合計
患者	0	3	6	20	27	31	26	6	1	120
(%)		(2.5)	(5.0)	(16.7)	(22.5)	(25.8)	(21.7)	(5.0)	(0.8)	(100)
対照	1	5	12	32	39	23	6	4	0	122
(%)	(0.8)	(4.1)	(9.8)	(26.2)	(32.0)	(18.9)	(4.9)	(3.3)		(100)
合計	1	8	18	52	66	54	32	10	1	242

3)AF2

	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	合計
患者	8	2	23	20	23	17	20	6	1	120
(%)	(6.6)	(1.6)	(19.2)	(16.7)	(19.2)	(14.2)	(16.7)	(5.0)	(0.8)	(100)
対照	14	19	20	20	29	11	6	2	1	122
(%)	(11.5)	(15.6)	(16.4)	(16.4)	(23.8)	(9.0)	(4.9)	(1.6)	(0.8)	(100)
合計	22	21	43	40	52	28	26	8	2	242

意識状態

1)BEF

	明瞭	どちらでもない	昏睡	合計
患者	77	38	7	122
(%)	(63.1)	(31.2)	(5.7)	(100)
対照	73	42	7	122
(%)	(59.9)	(34.4)	(5.7)	(100)
合計	150	80	14	244

P<0.858(Chi-Square)

2)ONS

	0点	1点	2点	合計
患者	31	55	36	122
(%)	(25.4)	(45.1)	(29.5)	(100)
対照	34	61	27	122
(%)	(27.9)	(50.0)	(22.1)	(100)
合計	65	116	63	244

P<0.419(Chi-Square)

3)AF2

	0点	1点	2点	合計
患者	56	52	14	122
(%)	(45.9)	(42.6)	(11.5)	(100)
対照	66	45	11	122
(%)	(54.1)	(36.9)	(9.0)	(100)
合計	122	97	25	244

P<0.430(Chi-Square)

病的骨突出

1)BEF

	なし	軽度-中等度	高度	
	0点	1点	2点	合計
患者	38	42	40	120
(%)	(31.7)	(35.0)	(33.3)	(100)
対照	48	52	21	121
(%)	(39.7)	(43.0)	(17.3)	(100)
合計	86	94	61	241

P<0.016(Chi-Square)

2)ONS

	0点	1点	2点	合計
患者	36	44	40	120
(%)	(30.0)	(36.7)	(33.3)	(100)
対照	47	53	21	121
(%)	(38.8)	(43.8)	(17.4)	(100)
合計	83	97	61	241

P<0.016(Chi-Square)

3)AF2

	0点	1点	2点	合計
患者	35	44	41	120
(%)	(29.3)	(36.5)	(34.2)	(100)
対照	46	53	22	121
(%)	(38.0)	(43.8)	(18.2)	(100)
合計	81	97	63	241

P<0.017(Chi-Square)

皮膚湿潤

1)BEF

	正常	時々湿潤	常時湿潤	
	0点	1点	2点	合計
患者	74	37	10	121
(%)	(61.1)	(30.6)	(8.3)	(100)
対照	90	30	2	122
(%)	(73.8)	(24.6)	(1.6)	(100)
合計	164	67	12	243

P<0.017(Chi-Square)

2)ONS

	0点	1点	2点	合計
患者	53	51	17	121
(%)	(43.8)	(42.1)	(14.1)	(100)
対照	64	57	1	122
(%)	(52.5)	(46.7)	(0.8)	(100)
合計	117	108	18	243

P<0.001(Chi-Square)

3)AF2

	0点	1点	2点	合計
患者	59	47	15	121
(%)	(48.8)	(38.8)	(12.4)	(100)
対照	82	39	1	122
(%)	(67.2)	(32.0)	(0.8)	(100)
合計	141	86	16	243

P<0.001(Chi-Square)

体位維持

1)BEF

	正常	限られる	全く出来ない	
	0点	1点	2点	合計
患者	43	30	48	121
(%)	(35.5)	(24.8)	(39.7)	(100)
対照	45	39	38	122
(%)	(36.9)	(32.0)	(31.1)	(100)
合計	88	69	86	243

P<0.304(Chi-Square)

2)ONS

	0点	1点	2点	合計
患者	4	21	96	121
(%)	(3.3)	(17.4)	(79.3)	(100)
対照	5	43	74	122
(%)	(4.1)	(35.2)	(60.7)	(100)
合計	9	64	170	243

P<0.001(Chi-Square)

3)AF2

	0点	1点	2点	合計
患者	14	37	70	121
(%)	(11.6)	(30.6)	(57.8)	(100)
対照	27	48	47	122
(%)	(22.1)	(39.4)	(38.5)	(100)
合計	41	85	117	243

P<0.006(Chi-Square)

PUHP

褥瘡発症1ヶ月後(After2)について

1. 滲出液の量

	0 なし	1 少量	2 中等量	3 多量	合計
患者	18	28	22	14	82
(%)	(21.9)	(34.2)	(26.8)	(17.1)	(100)

2. 感染性炎症

	0 なし	2 10cm未満	4 10~20cm未満	6 20cm以上	8 全身発熱	合計
患者	65	10	4	1	2	82
(%)	(79.3)	(12.2)	(4.9)	(1.2)	(2.4)	(100)

3. 壊死組織

	0 なし	1 薄い	2 ルーズ付着厚い	3 堅く付着厚い	4 不明	合計
患者	22	22	11	18	9	82
(%)	(26.8)	(26.8)	(13.4)	(22.0)	(11.0)	(100)

4. 深さ

	0 損傷なし	1 真皮に及ぶ損傷	2 皮膚に及ぶ損傷	3 筋肉骨に及ぶ損傷	4 不明	合計
患者	12	20	16	13	21	82
(%)	(14.6)	(24.4)	(19.5)	(15.9)	(25.6)	(100)

5. 肉芽組織

	0 治癒近く肉芽ない	1 50%以上	2 25~50%未満	3 25%未満	4 赤色肉芽なし・不明	合計
患者	18	15	6	15	28	82
(%)	(21.9)	(18.3)	(7.3)	(18.3)	(34.2)	(100)

6. 創辺縁

	0 上皮形成で不明瞭	1 同じ高さで付着	2 段差あり付着	3 付着してない	4 壊死組織で不明瞭	合計
患者	15	22	18	14	13	82
(%)	(18.3)	(26.8)	(22.0)	(17.1)	(15.8)	(100)

7. 上皮形成

	0 上皮形成完了	1 初期創面50%以上	2 初期創面25~50%未満	3 初期創面25%未満	4 新生上皮全くなし	合計
患者	10	18	6	18	30	82
(%)	(12.2)	(21.9)	(7.3)	(22.0)	(36.6)	(100)

8. ポケット

	0 なし	2 奥行合計2cm未満	4 奥行合計2~5cm未満	6 奥行合計5~10cm未満	8 奥行き合計10cm以上	合計
患者	70	3	2	5	2	82
(%)	(85.4)	(3.7)	(2.4)	(6.1)	(2.4)	(100)

9. 潰瘍の表面積

	0 潰瘍なし	1 4cm ²	2 20cm ²	3 50cm ²	4 50cm ² 以上の広さ	5 壊死組織あり不明	合計
患者	13	28	23	8	4	6	82
(%)	(15.8)	(34.1)	(28.1)	(9.8)	(4.9)	(7.3)	(100)

Ⅲ. 警戒要因と検査値, 看護・介護との関連(研究一Ⅱ)

「性、年齢、日常生活自立度」をマッチさせた ケース122例、コントロール122例

I. 病的骨突出 (Before)

①軽度・中等度、②高度、③なし 3カテゴリーとの相関関係

	P値	
* 有意差あり		
1.血清アルブミン(3.0g/dl)	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.034	*
患者122例	P< 0.256	
対照122例	P< 0.154	
2.ヘモグロビン(11.0g/dl)	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.070	
患者122例	P< 0.052	*
対照122例	P< 0.579	
3.栄養摂取法(経口)	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.033	*
患者122例	P< 0.046	*
対照122例	P< 0.253	
4.収縮期血圧(100mmHg)	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.520	
患者122例	P< 0.712	
対照122例	P< 0.756	
5.拡張期血圧(70mmHg)	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.726	
患者122例	P< 0.758	
対照122例	P< 0.606	
6.体位変換	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.001	*
患者122例	P< 0.001	*
対照122例	P< 0.005	*
7.頭側挙上	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.002	*
患者122例	P< 0.074	
対照122例	P< 0.043	*
8.シャワー	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.001	*
患者122例	P< 0.011	*
対照122例	P< 0.011	*
9.車椅子(ONSET)	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.006	*
患者122例	P< 0.010	*
対照122例	P< 0.044	*

II.浮腫 (Before)

①あり、②なし 2カテゴリーとの相関関係

	P値	
1.血清アルブミン(3.0g/dl)		*有意差あり
患者122例+対照122例	P= 0.012	*
患者122例	P= 0.105	
対照122例	P= 0.091	
2.ヘモグロビン(11.0g/dl)		
患者122例+対照122例	P= 0.008	*
患者122例	P= 0.007	*
対照122例	P= 0.203	
3.栄養摂取法(経口)		
患者122例+対照122例	P= 0.333	
患者122例	P= 1.000	
対照122例	P= 0.229	
4.収縮期血圧(100mmHg)		
患者122例+対照122例	P= 0.622	
患者122例	P= 1.000	
対照122例	P= 0.366	
5.拡張期血圧(70mmHg)		
患者122例+対照122例	P= 1.000	
患者122例	P= 1.000	
対照122例	P= 0.565	
6.体位変換		
患者122例+対照122例	P= 0.010	*
患者122例	P= 0.001	*
対照122例	P= 1.000	
7.頭側挙上		
患者122例+対照122例	P= 0.003	*
患者122例	P= 0.007	*
対照122例	P= 0.414	
8.シャワー		
患者122例+対照122例	P= 0.450	
患者122例	P= 0.572	
対照122例	P= 1.000	
9.車椅子(ONSET)		
患者122例+対照122例	P= 0.468	
患者122例	P= 0.298	
対照122例	P= 0.360	

Ⅲ.皮膚湿潤(Before)

①正常、②時々湿っている、③常時湿っている 3カテゴリとの相関関係

* 有意差あり

1.血清アルブミン(3.0g/dl)	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.776	
患者122例	P< 0.556	
対照122例	P< 0.619	
2.ヘモグロビン(11.0g/dl)	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.668	
患者122例	P< 0.883	
対照122例	P< 0.322	
3.栄養摂取法(経口)	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.001	*
患者122例	P< 0.001	*
対照122例	P< 0.002	*
4.収縮期血圧(100mmHg)	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.675	
患者122例	P< 0.654	
対照122例	P< 0.544	
5.拡張期血圧(70mmHg)	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.330	
患者122例	P< 0.094	
対照122例	P< 0.300	
6.体位変換	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.001	*
患者122例	P< 0.001	*
対照122例	P< 0.001	*
7.頭側挙上	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.001	*
患者122例	P< 0.011	*
対照122例	P< 0.004	*
8.シャワー	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.025	*
患者122例	P< 0.385	
対照122例	P< 0.036	*
9.車椅子(ONSET)	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.060	
患者122例	P< 0.187	
対照122例	P< 0.506	

IV.意識状態低下

①明瞭、②どちらでもない、③昏睡 3カテゴリーとの相関関係

	P値	
* 有意差あり		
1.血清アルブミン(3.0g/dl)	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.249	
患者122例	P< 0.103	
対照122例	P< 0.437	
2.ヘモグロビン(11.0g/dl)	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.750	
患者122例	P< 0.326	
対照122例	P< 0.778	
3.栄養摂取法(経口)	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.001	*
患者122例	P< 0.001	*
対照122例	P< 0.001	*
4.収縮期血圧(100mmHg)	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.982	
患者122例	P< 0.647	
対照122例	P< 0.659	
5.拡張期血圧(70mmHg)	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.508	
患者122例	P< 0.469	
対照122例	P< 0.351	
6.体位変換	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.001	*
患者122例	P< 0.001	*
対照122例	P< 0.001	*
7.頭側挙上	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.001	*
患者122例	P< 0.001	*
対照122例	P< 0.001	*
8.シャワー	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.001	*
患者122例	P< 0.001	*
対照122例	P< 0.001	*
9.車椅子(ONSET)	P値	
患者122例+対照122例	P< 0.048	*
患者122例	P< 0.996	
対照122例	P< 0.006	*

V.体位維持

①正常、②限られる、③全くできない 3カテゴリとの相関関係

	P値	
1.血清アルブミン(3.0g/dl)		* 有意差あり
患者122例+対照122例	P< 0.075	
患者122例	P< 0.006	*
対照122例	P< 0.920	
2.ヘモグロビン(11.0g/dl)		
患者122例+対照122例	P< 0.326	
患者122例	P< 0.124	
対照122例	P< 0.415	
3.栄養摂取法(経口)		
患者122例+対照122例	P< 0.001	*
患者122例	P< 0.001	*
対照122例	P< 0.001	*
4.収縮期血圧(100mmHg)		
患者122例+対照122例	P< 0.107	
患者122例	P< 0.515	
対照122例	P< 0.054	*
5.拡張期血圧(70mmHg)		
患者122例+対照122例	P< 0.138	
患者122例	P< 0.136	
対照122例	P< 0.340	
6.体位変換		
患者122例+対照122例	P< 0.001	*
患者122例	P< 0.001	*
対照122例	P< 0.001	*
7.頭側挙上		
患者122例+対照122例	P< 0.001	*
患者122例	P< 0.001	*
対照122例	P< 0.001	*
8.シャワー		
患者122例+対照122例	P< 0.001	*
患者122例	P< 0.001	*
対照122例	P< 0.001	*
9.車椅子(ONSET)		
患者122例+対照122例	P< 0.001	*
患者122例	P< 0.004	*
対照122例	P< 0.001	*

VI. 関節拘縮

①軽度・中等度、②高度、③なし 3カテゴリーとの相関関係

	P値	
1.血清アルブミン(3.0g/dl)		* 有意差あり
患者122例+対照122例	P < 0.136	
患者122例	P < 0.218	
対照122例	P < 0.653	
2.ヘモグロビン(11.0g/dl)		
患者122例+対照122例	P < 0.375	
患者122例	P < 0.028	*
対照122例	P < 0.819	
3.栄養摂取法(経口)		
患者122例+対照122例	P < 0.001	*
患者122例	P < 0.227	
対照122例	P < 0.001	*
4.収縮期血圧(100mmHg)		
患者122例+対照122例	P < 0.305	
患者122例	P < 0.195	
対照122例	P < 0.121	
5.拡張期血圧(70mmHg)		
患者122例+対照122例	P < 0.162	
患者122例	P < 0.115	
対照122例	P < 0.751	
6.体位変換		
患者122例+対照122例	P < 0.001	*
患者122例	P < 0.001	*
対照122例	P < 0.001	*
7.頭側挙上		
患者122例+対照122例	P < 0.001	*
患者122例	P < 0.017	*
対照122例	P < 0.001	*
8.シャワー		
患者122例+対照122例	P < 0.014	*
患者122例	P < 0.104	
対照122例	P < 0.131	
9.車椅子(ONSET)		
患者122例+対照122例	P < 0.036	*
患者122例	P < 0.308	
対照122例	P < 0.140	

Ⅲ. 警戒要因と検査値, 看護・介護との関連 クロス表
 「性、年齢、日常生活自立度」をマッチさせた ケース122例、コントロール122例

1. 病的骨突出

1)病的骨突出と血清アルブミン(3.0g/dl未満)

患者122例+対照122例

	血清アルブミン3.0g/dl 未満	血清アルブミン3.0g/dl 以上	合計
病的骨突出 軽度・中等度 (%)	4 (6.9)	54 (93.1)	58 (100)
病的骨突出 高度 (%)	9 (26.5)	25 (73.5)	34 (100)
病的骨突出 なし (%)	11 (16.9)	54 (83.1)	65 (100)
合計	24 (15.29)	133 (84.71)	157 (100)

P<0.034

2)病的骨突出とヘモグロビン(11.0g/dl未満)

患者122例

	ヘモグロビン11.0g/dl 未満	ヘモグロビン11.0g/dl 以上	合計
病的骨突出 軽度・中等度 (%)	7 (25.9)	20 (74.1)	27 (100)
病的骨突出 高度 (%)	13 (50.0)	13 (50.0)	26 (100)
病的骨突出 なし (%)	6 (20.7)	23 (79.3)	29 (100)
合計	26 (31.7)	56 (68.3)	82 (100)

P<0.052

3)病的骨突出と栄養摂取法(経口)

患者122例+対照122例

	経口	経口以外	合計
病的骨突出 軽度・中等度 (%)	28 (32.9)	57 (67.1)	85 (100)
病的骨突出 高度 (%)	25 (44.6)	31 (55.4)	56 (100)
病的骨突出 なし (%)	17 (23.0)	57 (77.0)	74 (100)
合計	70 (32.6)	145 (67.4)	215 (100)

P<0.033

患者122例

	経口	経口以外	合計
病的骨突出 軽度・中等度 (%)	11 (27.5)	29 (72.5)	40 (100)
病的骨突出 高度 (%)	18 (50.0)	18 (50.0)	36 (100)
病的骨突出 なし (%)	8 (24.2)	25 (75.8)	33 (100)
合計	37 (33.9)	72 (66.1)	109 (100)

P<0.046